



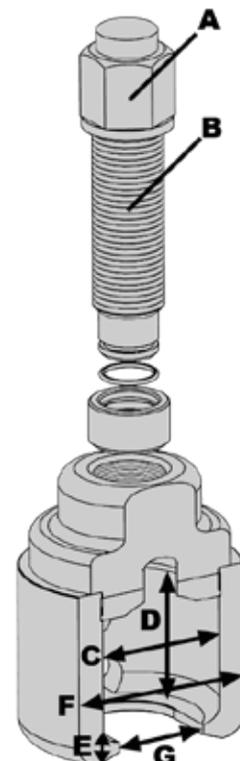
型式：JF-401ZS, ZM, ZF, ZL, ZR, ZV, ZX ボールジョイントリムーバー 取扱説明書

この度は、当社製品のお買い上げ誠にありがとうございます。本ツールは、タイロッドエンド、ドラッグリンク、ロアアームなどのボールジョイントおよびピットマンアームなどの汎用抜き取りツールです。相手寸法によって、7タイプのモデルを用意しておりますので、適したサイズのツールを使用してください。

正しく、安全にご使用いただくため、作業前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で、注意事項を遵守してご使用ください。また、各作業車両毎にメーカーの整備要領書を用意し、注意事項、基準値、作業ポイントなどは、メーカー指示に従って作業を行ってください。



- JF-401ZS / 軽自動車～リッタークラス乗用車のタイロッドエンドなど
 - JF-401ZM / 軽自動車～4 tトラックのタイロッドエンド、ロアアーム、ドラッグリンクなど
 - JF-401ZF / 4 t車のドラッグリンクなど
 - JF-401ZL / 4 t車～大型トラックのタイロッドエンド、ドラッグリンクなど
 - JF-401ZR / エルフのロアボールジョイント、大型車リレーロッドなど
 - JF-401ZV / 4 t車のピットマンアームなど
 - JF-401ZX / 主に大型トラックのピットマンアームなど
- ※ 車種によって、スペースおよびサイズの使用できないものがあります。
 ※ 本ツールは汎用品ですので、「どの車種のどの部分に適合する。」という対応表は用意いたしておりません。左記の各部サイズ表を参照いただき、作業ケ所の寸法と比較確認を行ってください。



各部寸法

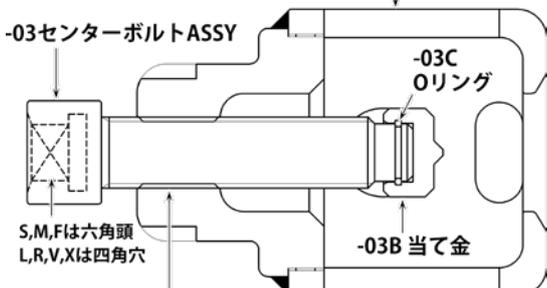
	JF-401ZS	JF-401ZM	JF-401ZF	JF-401ZL	JF-401ZR	JF-401ZV	JF-401ZX
A	19mm/hex	19mm/hex	19m/hex	19mm/sq	19mm/sq	19mm/sq	19mm/sq
B	Tr18 × P2	Tr22 × P3	Tr22 × P3	Tr24 × P3	Tr24 × P3	Tr35 × P4	Tr35 × P4
C	50mm	56mm	63mm	78mm	78mm	87.5mm	101mm
D	47mm	55mm	80mm	66mm	66mm	66mm	121mm
E	5mm	6mm	6mm	8.5mm	8.5mm	9mm	9.5mm
F	62mm	70mm	78mm	98mm	98mm	110mm	130mm
G	23mm	30mm	35mm	40mm	40mm	48mm	65mm



- インパクトレンチが使用できます！
- センターシャフトが、確実にボールジョイントのセンターを垂直に押せるよう、十分にセッティング状態を確認してください。



-01 本体ASSY



-03A センターボルト本体

◆◆◆◆ 使用上の注意事項 ◆◆◆◆

- ⚠ 相手ジョイント部サイズが、ツールサイズと適合しているか十分に確認してください。
不適合サイズを無理に使用すると、ツールまたは相手部品を傷めます。
- ⚠ センターボルトのネジ部および先端スラスト部には、モリブデンワックスなどを切らずに塗布してください。また、センターボルトは消耗品です。ネジ部がやせてきたり、ドライブ角が傷んだ時は、補修部品と交換してください。
- ⚠ ボールジョイント分離の瞬間は、非常に強い勢いで抜け落ちます。ロックナットを、4～5山ねじ込んでおいたり、ロープで吊るなどの対処を行ってください。また、安全ゴーグルなどの保護具を着用してください。
- ⚠ 固くて動かない時は、本体のぞき窓からアーム外周に、ダブルハンマーでショックを与えてください。JF-401ZM 以外は、センターボルトにハンマーを使用しないでください。

- 部品発注の際は、JF-401Z*の後に、部品図に記載されている番号をご記入の上、本セットをご購入された販売店にお申し込みください。
- この取扱説明書は、作業時すぐ確認できる場所に保管してください。紛失された時は、販売店又は当社営業所宛てにご請求ください。

※各シリーズ共通の使用方法、車種は問いません。(使用方法は同じです。)



①一度取り外した相手ジョイントのロックナットを手でナット面になるまでネジ込みます。

- ▲ボールジョイント分解の瞬間は、非常に強い勢いで抜け落ちます。
- ▲必ず安全ゴーグルなどの防護用具を着用してください。



②工具本体をしっかりと奥まで入れて、センターボルトを手でネジ込み、相手ジョイントのシャフトのセンターに工具のセンターボルトが当てるまで手でネジ込みます。

(工具のセンターボルトがシャフトのセンターに当たっているか再確認し、垂直に押せるか十分セッティング状態を確認してください。)

- ▲この段取り作業は手で必ず行い、インパクトレンチ等は、作業しないでください。(工具は破損の恐れがあります。)



③インパクトレンチをセットして低圧で数秒(2～3秒程度)作業してください。

- ▲この時にボールジョイントが抜けなくても再度インパクトレンチで作業しないでください。
- ▲無理にインパクトレンチで締め込むと工具が破損します。



④本体裏側に有る、のぞき窓からアーム外周に、ハンマーを当て、別のハンマーで叩きショックを与えてください。(ダブルハンマー根切り作業)



⑤再度インパクトレンチをセットして低圧で数秒(2～3秒程度)作業を行うとボールジョイントが抜けます。

- ▲固着が激しい場合等は、この時にボールジョイントが抜けない時がありますが、再度③と④の作業を繰り返し行ってください。
- ▲無理にインパクトレンチで締め込むと工具が破損し、クレーム対象外となります。

